

開成ファミリー 教室とご家庭を結ぶコミュニティ情報誌

# Kaisei Family

Father and Mother, I Love You ♥

2021

秋号

vol.61



特集

## だから、少人数ゼミ式指導

公開テスト成績優秀者&成績アップ優秀者

That's 雑学

先生からのおすすめ本



公立中高一貫受験

【咲くやこの花中学校 合格】 平田一樺さん

## 「疑問点は自ら動いて解決する」

この春、大阪市立咲くやこの花中学校に合格した平田一樺（ひらた・いちか）さん。学習塾の開成教育セミナーで思い深い授業は、国語の作文でした。「作文のルールを学ぶことができた。そういう表現の仕方もあるんだと分かった」と視野を広げていったそうです。

一樺さんは小学5年の1月に入塾。毎週土曜日の夕方に通ってました。国語の授業を担当した津島知紀（つしま・ともき）先生は「講義の基本は対話。決して一方通行の授業はしない。一樺さんはよく質問していた」と話しています。

もともと、一樺さんは本が大好きです。母親の絢子（あやこ）さんが愛読した直木賞受賞作『風が強く吹いている』（三浦しん著）を受験勉強の息抜きに読んでいました。最近『赤ずきん、旅の途中で死体と出会う』（青柳碧人著）がお気に入り。「童話とミステリーのコンビネーション。こんな考え方ができるんだ」と感想を抱き、読書を通して広い視野を培っています。

「子どもの頃は好きな本を読み、いっぱい外で遊んでほしい」と絢子さんは一樺さんを見守り、こう続けました。「受験と子どもがやりたいことを両立するため、週1回の塾だったけれど、ここでの授業が受験勉強の道しるべになった」。つまり、開成教育セミナーの講義が、一樺さんの合格への「礎」となっていたわけです。

一樺さんは、夏期講習に書いた作文が印象に残っています。受験直前の自分に向けてのメッセージが作文のテーマだったため、「後悔しないでください」という想いを記しました。そして、志望校の咲くやこの花中学校に合格しました。

現在は中学校の英語部に所属し、英語による詩の朗読や落語などに挑戦中です。発音の仕方などを先輩に積極的に質問して、アドバイスを求めています。

「疑問点は自ら動いて解決する」。わからない事があつたら、自分で調べたり、先生に聞くなど自分から動く事が大事。一樺さんの言葉は、受験の心得にも通じます。



将来は人の役立つ仕事に就きたいと話す一樺さん（右）とお母さん（左）、奥は当時の担当教師・津島知紀先生

公立中高一貫受験

【水都国際中学校 合格】 松浦 芽衣さん

## 同じ目標に向かって努力する仲間と一緒に取り組む貴重な時間

開成教育セミナーでは生徒一人ひとりが行きたい学校へ行くために集まっていて、先生に言われたから勉強に取り組むのではなく、自分からどんどんやることを見つけて取り組んでいました。意識の高いみんなと意見交換をしたり、わからないところを教えあったりしながら取り組むことで、遊ぶときには遊ぶ、やるべき時にはやるというメリハリをつけることができました。

適性検査の対策では、問題に行き詰っても、他の生徒の意見を聞き、一度距離をとって頭を切り替えることで、違う切り口や道筋が見つかることもありました。また、作文の練習でも、自分があまり知識を持ち合わせていない分野について書くときは、他の生徒に意見をもらうことで、自分一人では気づけなかった視点や表現の方法を学ぶことができました。私にとって同じ目標に向かって、同じ努力する人たちと一緒に考えたり、取り組んだりする時間と環境を得られたことが、最も貴重な経験でした。

水都国際中学校では、まずは英語をしっかりと身につけて、将来の夢である医療従事者になるため、医療分野が発展しているオーストラリアへ医学留学したいと考えています。受験で培った周囲の人とのコミュニケーションによって、知識を身につける方法や、メリハリをつけて集中することを活かして、必ずこの夢を実現したいと思っています。



公立中高一貫受験

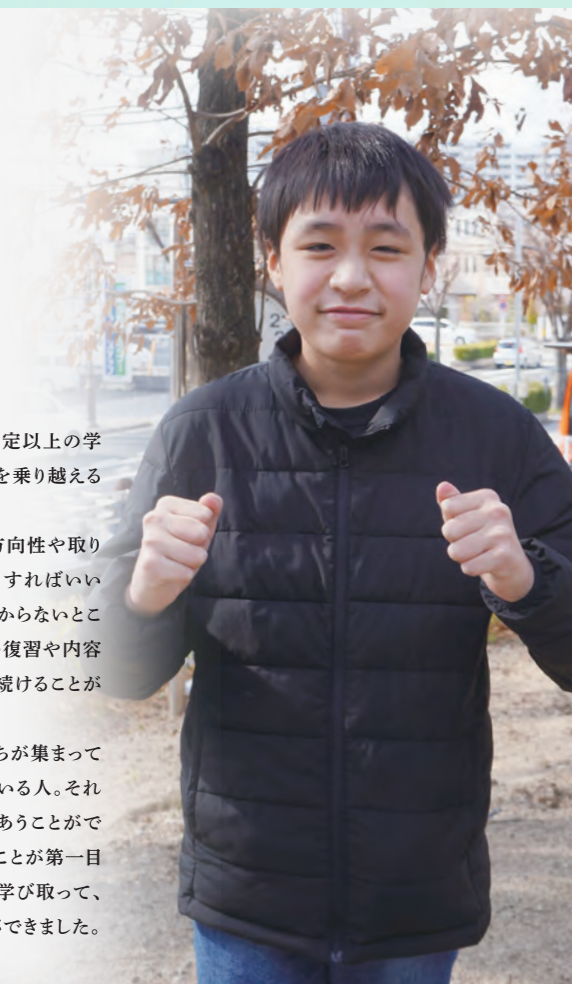
【富田林中学校 合格】 加藤 遙人さん

## 集中力を持続するその環境がここにありました

富田林中学校の受験勉強は、学習すべき分量が多いため、効率をどれだけ上げても一定以上の学習時間が必要となるため、集中力を維持するのがとても大変でした。そんな大変な状況乗り越えることができたのは開成のおかげです。

まず、授業以外の時間でも「いつまでに、何を、どのくらい」勉強していけばいいのか、方向性や取り組み方に至るまで僕の状況に合わせて指示を出してくれました。それによって、自分がどうすればいいか迷うことなく、最短距離で合格まで取り組むことができました。集中して自学習して、わからないところや迷ってしまうようなところをまとめて先生に「話しに行く」。そうしてまた、教わったことの復習や内容に取り組む。こうしたサイクルで取り組むことで、長時間の学習でも集中力を切らすことなく続けることができたのだと思います。

また、富田林中学校受験の専門コースだったので、同じ目的を持ったハイレベルの人たちが集まっていました。社会の歴史にとっても強い人、長時間でも集中を切らずに黙々と学習を続けている人。それぞれ「すごい」ところを持っていて、お互いがそのすごいところに触発されて負けじと高めあうことができたので、とても楽しんで勉強することができました。受験勉強なので、本当は「合格する」ことが第一目的なのですが、開成でみんなと勉強をしていくうちに、次々と自分がいろいろなことを学び取って、周りの人と一緒に成長していることがとてもうれしく感じて、前向きに受験に取り組むことができました。



KAISEI EDUCATION GROUP

勉強が楽しく心が高鳴る

一人では気づかない 学力向上の糸口がきっと見つかる!





公立中高一貫受験

【滋賀県立守山中学校 合格】 原田 果凜さん

わからないことを知る喜び、  
できないことができる楽しさ

私は開成教育セミナーで受験勉強をしていく中で、正しいやり方を続けていけば、課題は必ず克服できるということが分かり、正しいやり方を理解したうえで繰り返し自分のものにしていくというやり方を身につけました。

私には課題がありました。それは適性検査で合格する水準をとるためにとても大切な「作文」が苦手だったことです。そこで塾の先生に相談したところ、「書き方がわからず、やみくもに思いつくことを文章しているという状態」と指摘してもらい、頭に浮かんだことをどのように組み立ててそこから文章にするのか簡単なことから一つひとつ指示をもらって実践するようになっていきました。伝えたいことをただ並べるのではなく、一文を20字程度にまとめ、文と文をつなげて文章として伝えたい内容にすることなど、表現するために必要な基礎を教わり、身につけることができました。

私は将来何かを研究し、開発する仕事に就きたいと思っています。この中学受験での勉強を通して「わからないことを知る喜び」、「できないことができるようになる楽しさ」を知ることができたことが大きなきっかけです。夢を実現するために、この受験勉強で学んだ課題を見つけて、それを克服するための正しい方法を考え、実践していくというプロセスを大切に、夢をかなえたいと思います。



中学受験

【甲陽学院中学校 合格】 瀧本 風雅さん

その他合格校：洛南高校附属中学校 高槻中学校

「できないこと」を直視する強い気持ちと  
「できないこと」をできるようにする努力

小学4年生の冬期講習から、開成で中学受験を頑張ろうと思い入塾しました。受験勉強は本当に大変なものでした。特に苦手なことをなかなか克服できず、いろいろと試行錯誤を重ねました。でも、そんなときに塾の先生がその弱点を克服するための対策として自学習での指示をしてくれたので、受験までには克服することができました。

僕は国語が苦手で、暗記が必要となる知識と解答を記述するために必要な表現力が足りていませんでした。そこで、知識と表現力双方が必要となる、詩や歌の分野から対策をはじめ、短い文章の中で表現されている内容の解釈の仕方や、そのために必要な表現技法と豊かな語彙を学んでいく事で、少しずつ表現の仕方を学ぶことができました。次に記述で解答する問題を集中的に自学習課題として提示してもらい、自分で演習をしながら、模範解答と見比べるという勉強法に進みました。文章のどこを読み取って出題者が求めていることを理解すればよいのか、意図をくみ取った後自分の言葉に置き換えて出題者に伝えるためにどのような表現を用いればよいか、演習を繰り返しながら身につけられるよう取り組んでいきました。

また、一緒に頑張る仲間との存在も大きかったです。少人数ゼミ式授業だからこそ、自分以外の人の考え方や取り組み方まで間近で見えるので、そうした刺激を受けるとともに一緒になって互いに高めあうことができたのだと思います。僕はどうしても引込案で人にも自分にも自分のダメなところをさらすのは苦手でした。でも、どんどん成長していく人はみんな積極的に自分の失敗を受け止め、それを克服するたけになりふり構わず先生や周りの人の力を借りて改善するための方法を見つけ出すために行動していました。そんなみんなと一緒に勉強をすることで僕もどんどん人に質問をしたり、自分が納得できない部分について一緒に考えるようになりました。こうして自分の課題と向き合って乗り越えることは自分の成長につながるのだということを知ることができ、将来の自分の夢や理想を実現するために必要な力を手に入れられたと思います。



公立中高一貫受験

【滋賀県立水口東中学校 合格】 中村 陽菜乃さん

「どうしてそうなるのか」、  
正しい考え方が身につきました

少し遅れてスタートした私は、周りの人たちに追いつくためにこれまでこなしてこなかった部分を普段の授業以外の別の時間を使って取り組まなければならなかったため、最初はとても苦労しました。でも、開成教育セミナーの先生から残りの期間でこなさなければならないことをきちんと提示してもらい、それをどのように進めればいいのか丁寧に説明してもらい、やり進める中でもどのぐらいできているのか、どうすればもっと要領よく進められるのか気にかけて確認してくれたので、乗り切ることができました。

開成教育セミナーの先生はとにかく丁寧に説明してくれるので、どんどん知識を身につけていくことができました。適性検査の問題はただ単に解き方を覚えればできる問題ではないので、「どうしてそうなるのか」という理由や、「なぜこの知識をここで使うのか」といった部分を教えてくれたので、正しい考え方が身につきました。またクラス編成が少人数だったので、先生にこうして指導してもらうだけでなく、ほかの生徒と先生のやり取りを聞くことで参考にしたり、お互いにわからないところを生徒どうしで相談して考える場面もあって受験勉強を苦むことなく乗り切ることができました。



中学受験

【高槻中学校 合格】 有澤 義揮さん

その他合格校：雲雀丘学園中学校

自分の考えをしっかりと持つ  
そして周囲と協調することで成長する

中学受験を始めるにあたって、なるべく少人数で面倒を見てくれる塾が良いと思い開成教育セミナーを選びました。最初は単に人数が少ない方が質問しやすいのではないかとという安直な理由でしたが、入塾して勉強を進めていくと、少人数だからこその効果は他にもたくさんありました。

少人数だからこそ、ひとつのことにみんなで取り組んでいくことができました。学習を進めていく中で、誰かが分からない問題や、間違えてしまった問題を、クラス全員で共有するようになっていました。もちろん、その問題が分かる人やできている人が、やり方や考え方をみんなに教えることもありました。でもそれだけでなく、ひとりも分からなかった問題についても、それぞれのアイデアを出し合って、解答に必要な知識が何で、それを使ってどういった道筋で進めればいいのか考える場面もありました。ただ人数が少ないのではなく、こうした「ゼミ式」の授業のおかげで、みんなと協働して何かに取り組むこと、人の意見を聞くだけでなく、自分の意見を仲間にも聞いてもらうことで、どんどん勉強にのめりこんでいきました。大切なのは自分の意見や考えを持つこと。そうすることで自分の意見と人の意見を比較して、違いを感じ取ったり、同じ部分がどこなのか気づいたりすることで人の意見も受け入れられやすくなり、受け入れた意見を自分の中に落とし込めるのだと思います。

これから自分が成長するために、必要な経験と方法を与えてくれた「ゼミ式指導」に本当に感謝しています。





高校受験

【高津高校 合格】 梅木 日愛さん

## 主体的な学習の実践と成果

小学生の時から、スポーツや芸術と違って勉強は特別な才能がなくともきちんと学べば必ず成果につながり、自分の成長につながるという感覚があったので、勉強することが好きでした。中学生になっても勉強が好きのままいることができる塾を探して、開成に出会いました。

開成は、勉強することそのものの楽しさと、学んだことをいろんな場面で活用したり、人とつながったりできる喜びを加速させてくれました。おかげでどんどん知識欲が芽生え、主体的な学習に取り組むことができるようになりました。主体的な考え方や表現のしかたを、それぞれの人が持っていて、互いに関わりあうことができる環境はすごく刺激的で、自分の成長に欠かせないものでした。その本質こそが学びであると実感できました。

友だちとの会話でも、耳に聞こえる内容だけを受け取るのではなく、真意は何だろうと考えたり、塾の授業でも先生は「なぜそのような表現をしたのだろう」「今の話が何につながるのだろう」と考えたりすることで、深く理解できる一方で、理解できないこともはっきりして、何を質問すればいいのか明確になりました。

塾の友だちの考え方や勉強のしかた、できないことをできるようにする努力の過程も吸収することができましたし、こうした主体的な人の集まる環境が自然と学習意欲をかき立ててくれました。加えて「なぜ、なぜ」を考えさせられる授業で本質が理解ができるという理想的な環境でした。

中学2年生の時に成績が伸び悩んだことがあったのですが、そんな時も開成の先生は、私の目標や考えを細かく書いた紙を持っていてくれて、私の行動を尊重して寄り添ってくれました。ああしろ、こうしろとは決して言わず、「うまくいったときは何が良かったのか、結果が出ていないのは何が足りなかったのか」問いかけるように相談にのってくださいました。そして私が出した結論に対して「大丈夫」と背中を押してもらえ、とても心強かったです。どんなときでも私が自分で考えてとった行動を見守り、ブレないように支えていただけたので、主体的な学習を貫くことができました。このことが志望校合格につながった一番の要因だと思います。開成で大切な人間関係を築くことができたことに感謝しています。



高校受験

【彦根東高校 合格】 村田 圭祐さん

## 「基礎」と「応用」 「基礎」とは簡単な問題 という意味ではない

僕は塾での受験勉強を通じて、勉強はただ知識を得るためだけに行うのではなく、その知識をどのように活用すれば、自身の課題や、様々な問題を解決することができるのかを身につけるために行っているのだと学びました。

はじめは何も知らない状態なので、それぞれの単元や項目についての基礎となる知識を学習していく必要があります。しかしとりあえずこなす、時間をかけるということや、丸暗記するだけでは、本当に身についたとは言えません。

基礎というのは、単に簡単な問題ということではありません。簡単な問題演習を続けたら応用問題が解けるということでは決してないのです。

基礎というのは発展応用させるためのエッセンスなので、覚えるのではなく深く理解することが重要となります。基礎学習の際に、最終的に何につながるのか、どのように活用されるのかを見据えて学習することが大切だと考えて学習してきました。このような基礎学習をきちんと行うことで、様々な課題解決ができるようになり、抽象化したエッセンスを元に、初めて見る問題も正しく解析し、本質をとらえ、対策を講じるという大切な思考プロセスを身につけることができました。

夏期講習は基礎学習に最適です。これまで学習してきた各単元の本質をつかむため、どのような知識が他のどの単元とつながっていて、テストでどのように出題され、注意すべきポイントは何なのか、演習を通して定着を図り、活用できていなければなぜできていないのか、何が理解できていないのか見直す機会になります。授業中に扱われる演習や、宿題として提示される課題についてもすべてそのことを意識して取り組める内容になっており、受験合格だけでなく、その後自分が関心を持ったことについて、深く学ぶための手段を教わるのができたと感じています。



高校受験

【宝塚北高校 合格】 藤原 哲史さん

## 「こうすればこうなる」 法則性、成果を左右するやり方

開成には中学2年生になる直前に学校の成績をもう少し伸ばしたいと思って入塾しました。それまではなんとなく与えられた課題をこなすだけで、決して悪い点数ではなかったのですが、勉強の仕方を誰かから教われればもう少し点数が取れるのではないかと考えたからです。ただ何となく「こうじゃないかな」という進め方でなく、「こう進めるとこうなる」といった法則性、結果を出せる人がもつ共通点のようなものを知ることで、自分の明確な学習の指針を立てることができるのではないかと考えたからです。

開成では少人数ゼミ式で授業や合宿、講習が行われるので、同じクラスの仲間の考え方や姿勢、勉強の取り組み方についても互いに知り、自分に活かすことができました。

「学習量」についても深く考えました。単に勉強時間や演習量を増やしても必ずしも成果につながりません。では自分にとって適正な学習量、必要な学習とは何か。その答えは定着したといえるかどうかを基準として必要な量でした。そして、定着を図るためにアウトプット学習を重視し、一つの科目ごとに複数の問題集を用意して取り組みました。やみくもにたくさん演習するのではなく、基礎の理解や活用ができていないかを測るために演習し、少しでも疑問があれば類題を解いて一般化、さらに具体的な演習を行うのです。先生に質問して、自分の考え方や気づきに不足や勘違いがないかをチェックしてもらうことで、定着を確実なものとし、結果として自分に適正な学習量も把握でき、効果的な学習サイクルを構築することができました。先生方はこうした学習の課題や取り組み方が異なる生徒一人ひとりに合わせて対応してくれるのですごいなって思うとともに、質問する度に基礎の活用法や着眼点など知的好奇心を膨らませてくれる話を加えてもらったことがありがたかったです。



高校受験

【竹早高校 合格】 原田 千洋さん

## 「自主自立の精神」の あこがれと探究

竹早高校には「自主自立の精神」というものがあり、校則がありません。生徒が自身の責任においてすべて決定し、行動するという校風にあこがれてこの高校を志望しました。ルールがない中で自身の将来を考え、そのルールさえも自分で決めていく。自身が成長するために何が必要か考え、失敗しながらでも学んでいく姿勢を持てるのはすごくカッコいいことだと思います。その「自主自立の精神」は自分の夢である「人に頼りにされる職業に就く」という点において、とても重要な能力だと捉えています。決して押し付けられるのではなく、自分で選択するからこそ、その意味を知ることができ、自分以外の人もどのようにすればいいのか助言できるのだと思っています。

開成の授業は学校と違い、演習が中心でした。解説から入って、「ではこの通りやってみよう」ではなく、まずは解いてみて、これまでに自身が身につけた知識の何を使うことができるのか、どうすれば解けるのかを考える時間があります。その間、先生は机の間を巡回してくれて、一人ひとりの解答している様子から一人ひとりに個別のアドバイスを与えてくれて、そのあと解説で生徒それぞれの考えを取り上げながら、正しい解答について説明してくれるというスタイルでした。このように自分で考えるところから始まるので、主体性をもって進めることができ、さらにその考えをクラスメイトと共有しながら、自分とは異なる切り口や考え方を学ぶことができました。聞いたことをそのままやるのではないというやり方から、常に「疑問」も持つようになり、先生にそうした「疑問」をぶつけることで、より知識が自分のものになるのだと感じました。

開成の授業で自主自立の精神の大切さを志望校に入る前から学べました。受け身で授業を聞くだけ、指示されたことをやるだけでは人は成長しません。まずは自分の頭で考え、自分自身に力をつけることが大切ですが、かといって独善的であってはいけません。学び、成長する過程においては、先生をはじめクラスメイトの教えや考え、意見から謙虚に学ぶことが必要であると思います。そして、将来、誰も経験したことのない課題や答えのない問題に対しても自主自立の精神で解決していきたいと考えています。





# That's雑学

ざつがく

たべもの雑学編  
Food  
AUTUMN

今回は食欲の秋号ということで、食べ物ネタでいきたいと思います。

雑学①

## のり 海苔を食べられるのは日本人だけ?

これは半分正解です。簡単に言うと、生の海苔を消化できるのは日本人だけなのだそうです。それは日本人の腸内のみ、海苔を分解する酵素を生み出す微生物が存在するからです。半分と言ったのは、加熱した海苔なら誰でも消化できるからです。たとえばお隣の韓国にも海苔がありますが、あれは焼き海苔を使っていますので、腸内に微生物がない韓国人たちでも消化できるというわけです。

雑学②

## アイスクリームに賞味期限ってあるの?

アイスクリームは冷凍保存されているため、温度管理を適切に行なえば品質の劣化が少なく、非常に長期の保存が可能になります。なので、賞味期限の表示を省略できることになっています。つまり賞味期限がないと言うことができます。ですが家庭の冷蔵庫で保管すると、扉の開閉による温度変化によって、品質劣化が早まるのが考えられるので、美味しくいただくためには買った後なるべく早めにが正解のようです。

雑学③

## タルタルソースのタルタルってなに?

エビフライなどの揚げ物には、なくてはならないタルタルソース。そもそも「タルタル」ってなんだ?と思ったことはありませんか。タルタルの語源は、モンゴルの遊牧民「タタール人」から来ています。西ヨーロッパに彼らのことが伝わり、ギリシャ神話の神「タルタロス」に影響され「タルタル」と呼ばれるようになりました。このタタール人の料理に、牛肉や馬肉をみじん切りにした「タルタルステーキ」というものがあります。このみじん切りにする工程が似ているからということで、タルタルソースという名称が生まれたと言われていました。このタルタルステーキを焼いたものがハンバーグであり、タルタルステーキはハンバーグの起源とも言われています。

雑学④

## もち わらび餅はわらびを使っていない?

「わらび餅」というからには山菜の「蕨」を原料としていると思いますよね。ところが蕨の根を冬に掘り起こし、冷でも何度も洗うという辛い作業の末、なんと10kgの根からわずか70gしかわらび粉が取れないことから、かつては身分の高い者しか口にできませんでした。それもあって、近年でも本来のわらび粉を使用したわらび餅はほとんど存在していません。代わりにイモなどのデンプンを使って作られているものがほとんどです。

雑学⑤

## かゆ お粥は消化に悪いの?

お粥は胃での消化吸収がとても良い食べ物ですが、食べ方によっては胃に負担をかけてしまうのも事実です。食べ物をしっかり噛むと唾液が分泌されます。ところがお粥はよく噛まずに飲み込んでしまいがちです。そうすると、唾液に含まれるアミラーゼやペプシンなど、消化に必要な酵素が分泌されません。このことで逆に胃へ負担をかけてしまうのです。うどんやヨーグルトなども出来るだけよく噛むようにしてから飲み込みましょう。

# 先生からのおすすめ本

We want you to read these books.

小…小学生におすすめ 中…中学生におすすめ 高…高校生におすすめ

その他おすすめ本

- ①怪盗レッド 秋木真 著/角川つばさ文庫
- ②片耳の大シカ 椋鳩十 著/留成社文庫
- ③金子みすゞ (日本語を味わう名師入門2) 矢崎節夫・萩原昌好 (編) /あすなろ書房



この物語は、とある不思議な駄菓子屋が舞台です。その店の名は「銭天堂」。商店街から細い路地を抜けたところにあるのですが、誰でもその店にたどりつけるわけではありません。「銭天堂」では毎朝、おかみの紅子が福引きの箱を回し、出てきた玉に書かれた数字で「幸運のお宝」と呼ばれる硬貨を選びます。そしてその硬貨を持っている人だけが「銭天堂」を訪れることができるのです。お菓子のお代はその日のお宝硬貨。「昭和42年の十円。ましがいなしでお宝、ありがとさんでござんす。」という風に紅子さんが言います。

そのお菓子は買った人に魔法を見せてくれますが、一緒に入っていた説明書きをちゃんと読まなかったがために、いろんなハプニングに見舞われます。たとえば人魚になりかけたり、猛獣たちに食べられそうになったり…。

いつか、もしあなたが偶然にもその日のお宝硬貨を持っていたら「銭天堂」に来ているかもしれません。すると店内から声がかかります。「いらっしゃいませ。おかみの紅子でござんす。何がご入り用か、おっしゃってくださいませ。なんなりとそらえてみせましょ」と。



「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」 廣嶋玲子 著 借成社

大崎 浩司 先生おすすめの 小

その他おすすめ本

- ①きみはすごいぜ! 一生使える「自信」をつくる本 マシュー・サイド 著/飛鳥新社
- ②気持ちを言葉にできる魔法のノート 梅田悟司 著/日本経済新聞社
- ③13歳からわかる! 7つの習慣 自分を変えるレッスン [7つの習慣]編集部 著/日本図書センター



人は不安になると悪い未来を想像し、まだ起こっていない未来に対して不安や恐怖を抱くものです。そうなると人が起こす行動は、確実に悪い未来へと導かれていきます。逆に、ワクワクする未来を想像すれば、これからやってくる未来は明るく楽しいものになります。明るい気持ちで行動を起こすので、良い未来を歩むことができます。つまり、目の前で起こった状況をどう捉え、どう考えるか次第で、人生は良くも悪くもなっていくのです。

本書では、希望に満ちた人生を手に入れるための、モノの捉え方や考え方を説明してくれています。著者の和田裕美先生考案の「陽転思考」です。簡単に言うと「陽転思考」とは、辛いことがあってもその中から何とか「よかった」を見つけ、気持ちを切り替え、立ち上がって前に進んでいくというものです。それがどんなものなのかは、本書を手にとって「陽転思考」を日々の生活で実践して、効果を実感してみてください。

人は1日に3万5千回の選択をしているそうです。マイナスにならない選択の連続が、きっと君たちの人生に幸運を引き寄せてくれるはずですよ。真つ暗闇の中でも一点光り輝くモノがある。僕はそう強く信じています。



「15歳から学ぶ「陽転思考」のきほん」 和田裕美 著 ポプラ社

坂田 和彦 先生おすすめの 中高

その他おすすめ本

- ①百万ドルをとり返せ! ジェフリー・アーチャー 訳/新潮文庫
- ②15のわけあり小説 ジェフリー・アーチャー 訳/新潮文庫
- ③カラスの親指 道尾秀介 著/講談社文庫



本の売り上げを大きく左右する本の「帯」。その「帯」に「お願い。未読の人には、絶対に本書のトリックを明かさなさい下さい。」と書かれていて、思わず手に取りました。まさに前代未聞の本です。このような面倒な本を書く作家は他にはいないでしょう。マジシャンとしても著名な作者ならではの作品です。

物語はヨガと奇術の達人ヨギガンジーが、仲間とともに、ある宗教団体を起こるたくらみを暴いていくというミステリーです。宗教団体が布教のために発行する小冊子「しあわせの書」を偶然手に入れたことから、宗教団体内部の問題に巻き込まれていきます。中盤から謎解きが面白くなってきますが、この本の真骨頂は別のところにあります。作中に出てくるトリックがこの本にも仕掛けられているのです。「えっ、まさか」と何ページも確認のために読み返すこと間違いなしです。

未読の方には何も明かさないうちと書いてありましたが、我慢できず、友人にこの本を使ったらトリックを披露してしまいました。友人が「何でそんなことがわかるんですか?」とひと言。皆さんもこの本に仕掛けられているトリックに気づいたときの痛快な気分をぜひ味わってください。



「しあわせの書」 迷探偵ヨギガンジーの心霊術 泡坂妻夫 著 新潮文庫

鈴木 進 先生おすすめの 中高